

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー

新興国ハイインカム株式ファンド

米ドル建 毎月分配型 クラスM受益証券

ルクセンブルグ籍契約型外国投資信託

運用報告書

(全体版)

作成対象期間
第 15 期

(自:2021年 1 月 1 日)
(至:2021年12月31日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。
さて、ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド(以下「トラスト」といいます。)のサブ・ファンドである新興国ハイインカム株式ファンド(以下「ファンド」といいます。)は、このたび、第15期の決算を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

管理会社

ピクテ・アセット・マネジメント(ヨーロッパ)エス・エイ

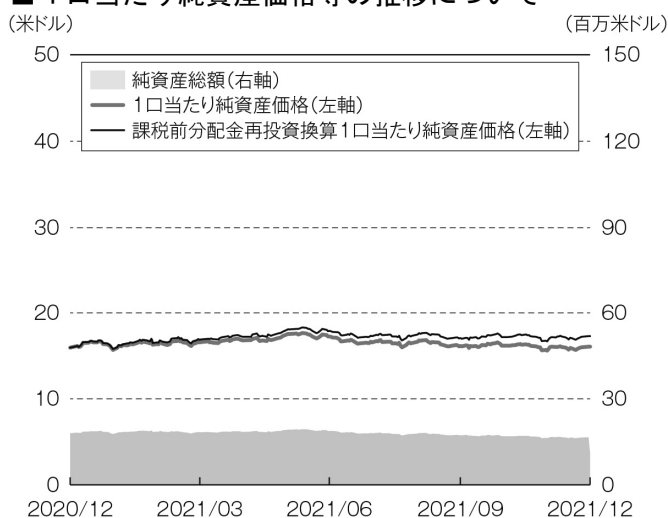
ファンドの仕組みは次のとおりです。

ファンド形態	ルクセンブルグ籍契約型公募外国投資信託
信託期間	無期限
繰上償還	<p>① 管理会社と保管受託銀行との間の合意により、いつでもトラストを解散し、またはファンドをいつでも清算することができます。</p> <p>② ファンドの純資産が300万米ドルを下回った場合、管理会社は、当該ファンドを解散する予定です。</p> <p>③ 受益証券の純資産総額が1,500万米ドルを下回った場合、管理会社の取締役会は、受益証券を強制的に買い戻すことを決定することができます。</p>
運用方針	<p>ファンドの目的は、主として、新興国に拠点を置き、かつ／または新興国において主な活動を行う企業により発行される世界の高配当利回りの株式および株式関連証券（転換社債など）に投資することにより、安定した分配金を支払うことです。第二の目的は、投資元本の長期的な成長を達成することです。</p>
主要投資対象	主として、新興国の高配当利回りの株式
ファンドの運用方法	<p>ファンドは、特定の銘柄、国や通貨に集中せず、分散投資します。ファンドは、幅広い投資対象から、魅力的な高配当利回り銘柄に絞り込み投資を行います。</p>
主な投資制限	<p>① 管理会社は、同一発行体の有価証券のファンドの保有が、ファンドの純資産総額の10%を超える場合は、ファンドのために、当該発行体の発行する有価証券に投資することができません^(注)。</p> <p>② 上記①にかかわらず、投資運用会社は、ファンドのために、通常、単一の発行体の有価証券につき5%を超えて取得しません。</p> <p>③ 管理会社は、ファンドのために、公認の証券取引所または他の規制ある市場で取引されていない有価証券にファンドの純資産総額の10%を超えて投資してはなりません^(注)。かかる制限は短期金融商品には適用されません。</p> <p>④ 日本証券業協会の規則に定める一者に対する株式等エクスポージャー、債券等エクスポージャーおよびデリバティブ等エクスポージャーの純資産総額に対する比率は、原則としてそれぞれ10%、合計で20%以内とします。</p> <p>(注) ①および③の制限は、EU加盟国、経済協力開発機構加盟国もしくはその地方公共団体またはEUの公的国際機関（地域内か、または世界的規模かを問いません。）が発行または保証する有価証券には適用されません。</p> <p>この他の投資制限については目論見書をご覧ください。</p>
分配方針	<p>管理会社は、毎月、投資による純利益および純実現キャピタル・ゲインから分配を行うことができ、分配の合理的水準を維持するために必要な場合、未実現キャピタル・ゲインおよび資本からも分配を行うことができます。分配は、毎月、各月の5日（5日が取引日ではない場合は翌取引日）の営業終了時に、受益者に対して宣言される予定です。</p>

I. 運用の経過等

(1) 当期の運用の経過および今後の運用方針

■ 1口当たり純資産価格等の推移について



第14期末の1口当たり純資産価格：	15.95米ドル
第15期末の1口当たり純資産価格：	16.08米ドル
第15期中の1口当たり分配金合計額：	1.20米ドル
騰落率：	8.40%

■ 1口当たり純資産価格の主な変動要因

当期のファンドの絶対リターンにプラスに寄与したのは、金融、エネルギーおよび情報技術の組入れでした。一方で、不動産と一般消費財・サービスがマイナス寄与となりました。上記プラス寄与の3セクターのほか、素材、コミュニケーション・サービスおよび資本財・サービスも上昇要因となりました。国別では、ロシア、台湾およびメキシコが絶対リターンに大きく寄与しましたが、中国、トルコ、チリおよびブラジルの寄与度が小さくなりました。

- * 騰落率は、税引前の分配金を分配時に再投資したものとみなして計算しています。以下同じです。
- * 1口当たり分配金合計額は、税引前の一口当たり分配金の合計額を記載しています。以下同じです。
- * 課税前分配金再投資換算1口当たり純資産価格は、税引前の分配金を分配時にファンドへ再投資したとみなして算出したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。以下同じです。
- * 課税前分配金再投資換算1口当たり純資産価格は、第14期末の1口当たり純資産価格を起点として計算しています。
- * ファンドにベンチマークは設定されていません。

■分配金について

当期（2021年1月1日～2021年12月31日）の1口当たり分配金（税引前）は下表のとおりです。なお、下表の「分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額」は、当該分配落日における1口当たり分配金額と比較する目的で、便宜上算出しているものです。

（金額：米ドル）

分配落日	1口当たり純資産価格	1口当たり分配金額 (対1口当たり純資産 価格比率(注1))	分配金を含む1口当たり 純資産価格の変動額(注2)
2021年1月6日	16.07	0.10 (0.62%)	0.62
2021年2月8日	16.24	0.10 (0.61%)	0.27
2021年3月8日	16.26	0.10 (0.61%)	0.12
2021年4月7日	16.55	0.10 (0.60%)	0.39
2021年5月7日	16.96	0.10 (0.59%)	0.51
2021年6月8日	17.49	0.10 (0.57%)	0.63
2021年7月6日	17.02	0.10 (0.58%)	-0.37
2021年8月6日	16.61	0.10 (0.60%)	-0.31
2021年9月7日	16.67	0.10 (0.60%)	0.16
2021年10月6日	15.90	0.10 (0.63%)	-0.67
2021年11月8日	16.26	0.10 (0.61%)	0.46
2021年12月7日	16.04	0.10 (0.62%)	-0.12

(注1) 「対1口当たり純資産価格比率」とは、以下の計算式により算出される値であり、ファンドの収益率とは異なる点にご留意ください。

$$\text{対1口当たり純資産価格比率}(\%) = 100 \times a / b$$

a = 当該分配落日における1口当たり分配金額

b = 当該分配落日における1口当たり純資産価格 + 当該分配落日における1口当たり分配金額

(注2) 「分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額」とは、以下の計算式により算出されます。

$$\text{分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額} = b - c$$

b = 当該分配落日における1口当たり純資産価格 + 当該分配落日における1口当たり分配金額

c = 当該分配落日の直前の分配落日における1口当たり純資産価格

(注3) 2021年1月6日の直前の分配落日（2020年12月8日）における1口当たり純資産価格は、15.55米ドルでした。

■投資環境について

新興国市場は2021年を通じて、米連邦準備制度理事会の金融引締策の可能性や新型コロナウイルスに対する懸念、新規変異ウイルスの出現、中国の規制強化や不動産バブル崩壊懸念、半導体不足など、複数の逆風に見舞われました。

東欧、中東およびアフリカ（「EEMEA」）の中でコモディティ輸出の比重が高いロシア、サウジアラビアやアラブ首長国連邦（UAE）等が、当期を通じてコモディティ価格の値上がりによる恩恵に恵まれた結果、EEMEAが2021年にプラスのリターンを収めた唯一の地域になりました。

南米のリターンは、ブラジルのペトロブラスのCEO更迭や当期終盤の財務担当役員の退任、チリでボリッチ大統領が選出された結果、鉱業産業を中心に増税の可能性が浮上したことなど、政治の影響が響いて低迷しました。

インドは高いリターンを上げましたが、中国の代替先として投資家の注目を集めた中で割高な水準に達しました。しかしながら、これにより新規公開のための環境が整い、市場は相次ぐ新規上場案件に恵まれました。

第1四半期の新興国市場は期初は好調で、2021年がパンデミックから明確な回復を遂げる年になると期待されました。しかしながら、この後、2月半ばになると米連邦準備制度理事会が金利の上昇と、多数の国における新型コロナウイルスの再燃について懸念を表明すると、新興国市場のリターンが低下し始めました。

このような状況にもかかわらず、第2四半期の新興国市場は5四半期連続でプラスのリターンを収めました。新型コロナウイルス感染の再拡大により予想以上に深刻な影響が国内に及んだことが響いて、インドが不振でした。

インフレ上昇圧力が強まり、米連邦準備制度理事会より先んじて、複数の国が利上げを行いました。

第3四半期に入ると、インドで金融株が上昇しましたが、金利や財政を巡る懸念の長期化がブラジル中央銀行に金融引締めを促したブラジルが不振で、南米のパフォーマンスを低下させました。

中国では、習近平国家主席が目指す「共同富裕」の達成に伴う規制強化による影響が表れました。インターネット業界に対して新たな規制の枠組みが敷かれたことに加え、7月終わりに放課後の学習指導業界に対して厳しい規制が課されました。その結果、MSCI中国が7月に14%下落しました。

第3四半期末は厳しい状況で、不動産開発業者のエバーグランデの先行きが懸念され、特にデフォルトとなるかが不安視される中、域内の不動産セクター全体に波及効果が広がりました。エバーグランデは、既に神経質になっていた市況に追い打ちをかけました。

第4四半期は、期初から期待が高まり、様々な市場での取引再開の本格化と、コモディティ価格が上昇基調だったことがあいまって、コモディティ業界の収益を押し上げました。この状況は、変異ウイルスであるオミクロン株の出現や、米連邦準備制度理事会の利上げが予想より早期に予想以上の上げ幅で行われるとの懸念が再浮上したことから、長続きはしませんでした。

■ポートフォリオについて

当期のファンドはMSCIエマージング・マーケット・インデックスのリターンを上回りました。ファンドの運用プロセスにおいては良好なファンダメンタルズ要因を支えに配当利回りが高い企業に注目しました。

ファンドの運用プロセスに即して行った銘柄選択と配分効果が、当期を通じて相対リターンを押し上げました。

金融、エネルギーおよびコミュニケーション・サービスの銘柄選択が好調でした。金融においては、ベンチマークを構成していない銘柄であるズベルバンクとTCSグループのポジションがリターンに寄与しました。TCSはオンライン販売、中小企業向けの金融およびライフスタイル・サービスを提供する革新的なロシア企業です。同社は域内および世界各地の競合他社に対するアウトパフォーマンス、事業の分散化、マーケット・シェアの獲得を続けたことから、2021年を通じて運用実績に貢献しました。好調なパフォーマンス、割高感の高さや配当利回りの低さを勘案し、当期末前に同ポジションを売却しました。

エネルギーでは、ガスプロム、ペトロブラスおよびルクオイルが好調でした。金融およびエネルギーの組入れが有望であるとの判断に変更はありません。世界の経済成長の回復と、化石燃料への投資が手控えられたことがあいまって、原油価格およびガス価格がコンセンサス予想より長期にわたり高止まりするだろうと考えています。

当期最も不調だったのはシマオ・グループ等の不動産セクターでした。不動産開発業者のエバーグランデのデフォルトが懸念された結果、中国の不動産セクターに広範囲にわたる波及効果が広がったためです。そのため、同組入れを外しました。

■投資の対象とする有価証券の主な銘柄

当期末現在における有価証券の主な銘柄については、後記「Ⅲ. ファンドの経理状況 (3) 投資有価証券明細表等」をご参照ください。

■今後の運用方針

引き続き、主として、新興国に拠点を置き、かつ／または新興国において主な活動を行う企業により発行される世界の高配当利回りの株式および株式関連証券（転換社債など）に投資することにより、安定した分配金を支払うこと、および、第二の目的として投資元本の長期的な成長を達成することを目的に運用を行っていく方針です。

(2) 費用の明細

項目	項目の概要	
管理報酬 (投資運用報酬を含みます。)	平均純資産総額の年率0.75%	ファンドの投資についての助言業務およびファンドの日々の運用業務
業務報酬	平均純資産総額の年率0.10%	ファンド資産の運用・管理、受益証券の発行・買戻しならびにファンドに関する登録・名義書換、管理および支払事務代行業務
保管報酬	平均純資産総額の年率0.25%	ファンドの資産の保管業務
販売報酬	関係する四半期における平均純資産総額の年率0.70%	口座内でのファンドの管理および事務手続き、運用報告書等各種書類の送付、購入後の情報提供等
代行協会員報酬	関係する四半期における平均純資産総額の年率0.10%	1口当たり純資産価格の公表を行い、また受益証券に関する目論見書、決算報告書その他の書類を販売会社に交付する等の業務
その他の費用 (当期)	0.31%	監査費用およびその他の費用、未払年次税、取引手数料等

(注) 各報酬については、目論見書に定められている料率を記しています。「その他の費用(当期)」には、運用状況等により変動するものや実費となるものが含まれます。便宜上、当期のその他の費用の金額をファンドの当期末の純資産総額で除して100を乗じた比率を表示していますが、実際の比率とは異なります。

Ⅱ. 直近10期の運用実績

(1) 純資産の推移

＜米ドル建 毎月分配型 クラスM受益証券＞

下記各会計年度末および第15会計年度中における各月末の純資産の推移は次のとおりです。

	純資産総額		1口当たり純資産価格	
	米ドル	千円	米ドル	円
第6会計年度末 (2012年12月31日)	243,756,250.56	29,833,328	71.13	8,706
第7会計年度末 (2013年12月31日)	124,682,675.00	15,259,913	55.25	6,762
第8会計年度末 (2014年12月31日)	96,973,799.87	11,868,623	38.03	4,654
第9会計年度末 (2015年12月31日)	47,346,179.52	5,794,699	20.27	2,481
第10会計年度末 (2016年12月31日)	31,221,267.20	3,821,171	18.40	2,252
第11会計年度末 (2017年12月31日)	41,271,319.96	5,051,197	19.24	2,355
第12会計年度末 (2018年12月31日)	17,840,897.37	2,183,547	14.25	1,744
第13会計年度末 (2019年12月31日)	20,232,575.63	2,476,265	16.43	2,011
第14会計年度末 (2020年12月31日)	17,949,300.60	2,196,815	15.95	1,952
第15会計年度末 (2021年12月31日)	10,994,024.64	1,345,559	16.08	1,968
2021年1月末日	17,746,463.60	2,171,990	15.70	1,922
2月末日	18,486,726.50	2,262,590	16.30	1,995
3月末日	18,316,530.45	2,241,760	16.55	2,026
4月末日	18,484,010.26	2,262,258	16.79	2,055
5月末日	18,996,577.92	2,324,991	17.28	2,115
6月末日	18,843,294.32	2,306,231	17.26	2,112
7月末日	18,026,387.01	2,206,250	16.57	2,028
8月末日	17,908,600.36	2,191,834	16.66	2,039
9月末日	17,317,799.36	2,119,525	16.16	1,978
10月末日	16,947,287.96	2,074,179	16.18	1,980
11月末日	16,242,548.42	1,987,926	15.61	1,911
12月末日	10,994,024.64	1,345,559	16.08	1,968

(注) 米ドルの円換算額は、2022年3月31日現在の株式会社三菱UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値（1米ドル＝122.39円）によります。以下同じです。

(2) 分配の推移

＜米ドル建 毎月分配型 クラスM受益証券＞

	1口当たり分配金	
	米ドル	円
第6会計年度 (2012年1月1日～ 2012年12月31日)	13.80	1,689
第7会計年度 (2013年1月1日～ 2013年12月31日)	13.80	1,689
第8会計年度 (2014年1月1日～ 2014年12月31日)	13.80	1,689
第9会計年度 (2015年1月1日～ 2015年12月31日)	12.30	1,505
第10会計年度 (2016年1月1日～ 2016年12月31日)	3.80	465
第11会計年度 (2017年1月1日～ 2017年12月31日)	3.60	441
第12会計年度 (2018年1月1日～ 2018年12月31日)	2.60	318
第13会計年度 (2019年1月1日～ 2019年12月31日)	1.20	147
第14会計年度 (2020年1月1日～ 2020年12月31日)	1.20	147
第15会計年度 (2021年1月1日～ 2021年12月31日)	1.20	147

(3) 販売及び買戻しの実績

＜米ドル建 毎月分配型 クラスM受益証券＞

下記会計年度における販売および買戻しの実績ならびに下記会計年度末日現在の発行済口数は、次のとおりです。

会計年度	販売口数	買戻口数	発行済口数
第6会計年度	3,923,733 (3,923,733)	1,110,000 (1,110,000)	3,426,912 (3,426,912)
第7会計年度	2,007,664 (2,007,664)	3,177,876 (3,177,876)	2,256,700 (2,256,700)
第8会計年度	1,327,648 (1,327,648)	1,034,419 (1,034,419)	2,549,929 (2,549,929)
第9会計年度	1,197,003 (1,197,003)	1,411,156 (1,411,156)	2,335,776 (2,335,776)
第10会計年度	295,658 (295,658)	934,626 (934,626)	1,696,808 (1,696,808)
第11会計年度	1,309,345 (1,309,345)	861,074 (861,074)	2,145,079 (2,145,079)
第12会計年度	289,080 (289,080)	1,182,559 (1,182,559)	1,251,600 (1,251,600)
第13会計年度	100,830 (100,830)	120,989 (120,989)	1,231,441 (1,231,441)
第14会計年度	70,230 (70,230)	176,323 (176,323)	1,125,348 (1,125,348)
第15会計年度	18,420 (18,420)	460,060 (460,060)	683,708 (683,708)

(注) () の数は本邦内における販売、買戻しおよび発行済口数です。

Ⅲ. ファンドの経理状況

- a. ファンドの直近会計年度の日本文の財務書類は、ルクセンブルグにおける法令に準拠して作成された原文の財務書類を翻訳したものである（ただし、円換算部分を除く。）。これは「特定有価証券の内容等の開示に関する内閣府令」に基づき、「財務諸表等の用語、様式および作成方法に関する規則」第131条第5項ただし書の規定の適用によるものである。
- b. ファンドの原文の財務書類は、外国監査法人等（公認会計士法（昭和23年法律第103号）第1条の3第7項に規定する外国監査法人等をいう。）であるデロイト・オーディット・ソシエテ・ア・レスポンサビリテ・リミテから監査証明に相当すると認められる証明を受けており、当該監査証明に相当すると認められる証明に係る監査報告書に相当するもの（訳文を含む。）が当該財務書類に添付されている。
- c. ファンドの原文の財務書類は日本円および米ドルで表示されている。日本文の財務書類には、主要な金額について円換算額が併記されている。日本円への換算には、株式会社三菱UFJ銀行の2022年3月31日現在における対顧客電信売買相場の仲値（1米ドル=122.39円）が使用されている。

公認の監査人の報告書

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド

(複数のサブ・ファンドを有するアンブレラ型のFCP(契約型共同投資信託))の受益者各位

ルクセンブルグ L-1855 ジェイ・エフ・ケネディ通り15番

監査意見

我々は、ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド(以下「ファンド」という。)および各サブ・ファンドの2021年12月31日現在の純資産計算書、投資有価証券およびその他の純資産明細表、ならびに同日に終了した年度の運用計算書および純資産変動計算書、重要な会計方針の要約を含む財務書類に対する注記で構成される本財務書類を監査した。

我々の意見では、添付の財務書類は、財務書類の作成および表示に関するルクセンブルグの法令上の要件に準拠して、ファンドおよび各サブ・ファンドの2021年12月31日現在の財務状態、ならびに同日に終了した年度の運用実績および純資産の変動について真実かつ公正に表示しているものと認める。

意見の根拠

我々は、ルクセンブルクの金融監督委員会(以下「CSSF」という。)が採用した監査人に関する2016年7月23日の法律(以下「2016年7月23日法」という。)および国際監査基準(以下「ISAs」という。)に準拠して監査を行った。ルクセンブルグのCSSFが採用した2016年7月23日法およびISAの下での我々の責任については、「財務書類の監査に関する「公認の監査人」の責任」の項において詳述されている。

我々はまた、財務書類に対する我々の監査に関する倫理上の要件に従いつつ、ルクセンブルグのCSSFが採用した国際会計士倫理基準審議会により発行された国際独立基準を含む、職業会計士の国際倫理規程(以下「IESBA規程」という。)に従ってファンドから独立した立場にあり、これらの倫理上の要件の下で他の倫理的な義務を果たしている。我々は、我々が入手した監査証拠が監査意見表明のための基礎を得るのに十分かつ適切であると判断している。

その他の情報

ファンドの管理会社の取締役会は、年次報告書を構成するその他の情報(財務書類およびそれに対する我々の「公認の監査人」の報告書は含まれない。)に関して責任を負う。

財務書類に対する我々の意見は、その他の情報を対象としておらず、我々は、その他の情報に対していかなる形式の結論の保証も表明しない。

財務書類の監査に関する我々の責任は、その他の情報を精読し、当該情報が、財務書類または我々が監査で入手した知識と著しく矛盾していないか、もしくは重要な虚偽表示があると思われるかについて検討することである。我々が実施した調査に基づき、当該情報に重要な虚偽表示があるという結論に達した場合、我々はその事実を報告する義務がある。この点に関し、我々に報告すべき事項はない。

財務書類に対するファンドの管理会社の取締役会の責任

ファンドの管理会社の取締役会は、財務書類の作成および表示に関するルクセンブルグの法令上の要件に準拠して、当財務書類の作成および公正表示、ならびに不正または誤謬のいずれに起因するかを問わず、重要な虚偽表示がない財務書類を作成するために必要であるとファンドの管理会社の取締役会が決定する内部統制に関して責任を負う。

財務書類の作成において、ファンドの管理会社の取締役会は、ファンドが継続企業として存続する能力を評価し、ファンドの管理会社の取締役会がファンドの清算または運用の中止を意図している、もしくは現実的にそれ以外の選択肢がない場合を除き、継続企業的前提に関する事象を適宜開示し、継続企業の会計基準を使用する責任を負う。

財務書類の監査に関する「公認の監査人」の責任

我々の監査の目的は、不正または誤謬のいずれに起因するかを問わず、財務書類に全体として重要な虚偽表示がないかどうかにつき合理的な保証を得ること、および監査意見を含む「公認の監査人」の報告書を発行することである。合理的な保証は高度な水準の保証ではあるが、2016年7月23日法およびルクセンブルクのCSSFが採用したISAsに準拠して行われる監査が、重要な虚偽表示を常に発見することを保証するものではない。虚偽表示は不正または誤謬により生じることがあり、重要とみなされるのは、単独でまたは全体として、当該財務書類に基づく利用者の経済的意思決定に影響を及ぼすことが合理的に予想される場合である。

2016年7月23日法およびルクセンブルクのCSSFが採用したISAsに準拠した監査の一環として、監査中、我々は専門的判断を下し、職業的懐疑心を保っている。また、以下も実行する。

- ・不正または誤謬のいずれに起因するかを問わず、財務書類の重要な虚偽表示のリスクを認識および評価し、それらのリスクに対応する監査手続を策定および実行し、我々の監査意見表明のための基礎として十分かつ適切な監査証拠を得る。不正による重要な虚偽表示は共謀、偽造、意図的な削除、不正表示または内部統制の無効化によることがあるため、誤謬による重要な虚偽表示に比べて、見逃すリスクはより高い。
- ・ファンドの内部統制の有効性についての意見を表明するためではなく、状況に適した監査手続を策定するために、監査に関する内部統制についての知識を得る。
- ・使用される会計方針の適切性ならびにファンドの管理会社の取締役会が行った会計上の見積りおよび関連する開示の合理性を評価する。
- ・ファンドの管理会社の取締役会が継続企業的前提の会計基準を採用した適切性および、入手した監査証拠に基づき、ファンドが継続企業として存続する能力に重大な疑義を生じさせる可能性のある事象または状況に関連する重要な不確実性の有無について結論を下す。重要な不確実性が存在するという結論に達した場合、我々は、「公認の監査人」の報告書において、財務書類における関連する開示に対して注意喚起し、当該開示が不十分であった場合は、監査意見を修正する義務がある。我々の結論は、「公認の監査人」の報告書の日付までに入手した監査証拠に基づく。しかし、将来の事象または状況が、ファンドまたはいずれかのサブ・ファンドが継続企業として存続しなくなる原因となる可能性がある。
- ・サブ・ファンドに関して、クローズする決定または確固たる意図が存在する場合、ファンドの管理会社の取締役会が継続企業的前提の会計を使用することの妥当性について結論を下す。そのような使用が不適切であり、ファンドの管理会社の取締役会が当該サブ・ファンドに非継続企業的前提の会計を使用している場合、我々は、ファンドの管理会社の取締役会が当該サブ・ファンドの非継続企業的前提の会計を使用することの妥当性について結論を下す。我々はまた、非継続企業的前提の会計およびその使用理由を記載した開示の妥当性を評価する。我々の結論は、「公認の監査人」の我々の報告書の日付までに得られた監査証拠に基づく。
- ・開示を含む財務書類の全体的な表示、構成および内容について、また、財務書類が、適正表示を実現する方法で対象となる取引および事象を表しているかについて評価する。

我々は統治責任者に、特に、計画した監査の範囲および実施時期、ならびに我々が監査中に特定した内部統制における重大な不備を含む重大な監査所見に関して報告する。

デロイト・オーディットの公認の監査人を代表して

ニコラス・エンヌベール、公認の監査人
パートナー

2022年3月10日
ルクセンブルグ L-1821
コッケルシュエール大通り20番

Report of the Réviseur d'Entreprises Agréé

To the Unitholders of
Pictet Global Selection Fund
Luxembourg Mutual Investment Umbrella Fund FCP (Fonds Commun de Placement) with multiple sub-funds
15, avenue J.F. Kennedy, L-1855 Luxembourg

Opinion

We have audited the financial statements of Pictet Global Selection Fund (the "Fund") and of each of its sub-funds, which comprise the statement of net assets and the statement of investments and other net assets as at December 31, 2021 and the statement of operations and changes in net assets for the year then ended, and notes to the financial statements, including a summary of significant accounting policies.

In our opinion, the accompanying financial statements give a true and fair view of the financial position of the Fund and of each of its sub-funds as at December 31, 2021, and of the results of their operations and changes in their net assets for the year then ended in accordance with Luxembourg legal and regulatory requirements relating to the preparation and presentation of the financial statements.

Basis for Opinion

We conducted our audit in accordance with the Law of July 23, 2016 on the audit profession ("Law of July 23, 2016") and with International Standards on Auditing (ISAs) as adopted for Luxembourg by the *Commission de Surveillance du Secteur Financier* ("CSSF"). Our responsibilities under the Law of July 23, 2016 and ISAs as adopted for Luxembourg by the CSSF are further described in the "Responsibilities of the *réviseur d'entreprises agréé*" for the Audit of the Financial Statements" section of our report. We are also independent of the Fund in accordance with the International Code of Ethics for Professional Accountants, including International Independence Standards, issued by the International Ethics Standards Board for Accountants ("IESBA Code") as adopted for Luxembourg by the CSSF together with the ethical requirements that are relevant to our audit of the financial statements, and have fulfilled our other ethical responsibilities under those ethical requirements. We believe that the audit evidence we have obtained is sufficient and appropriate to provide a basis for our opinion.

Other Information

The Board of Directors of the Fund's Management Company is responsible for the other information. The other information comprises the information stated in the annual report but does not include the financial statements and our report of the *réviseur d'entreprises agréé* thereon.

Our opinion on the financial statements does not cover the other information and we do not express any form of assurance conclusion thereon.

In connection with our audit of the financial statements, our responsibility is to read the other information and, in doing so, consider whether the other information is materially inconsistent with the financial statements or our knowledge obtained in the audit or otherwise appears to be materially misstated. If, based on the work we have performed, we conclude that there is a material misstatement of this other information, we are required to report this fact. We have nothing to report in this regard.



Report of the Réviseur d'Entreprises Agréé (continued)

Responsibilities of the Board of Directors of the Fund's Management Company for the Financial Statements

The Board of Directors of the Fund's Management Company is responsible for the preparation and fair presentation of the financial statements in accordance with Luxembourg legal and regulatory requirements relating to the preparation and presentation of the financial statements, and for such internal control as the Board of Directors of the Fund's Management Company determines is necessary to enable the preparation of financial statements that are free from material misstatement, whether due to fraud or error.

In preparing the financial statements, the Board of Directors of the Fund's Management Company is responsible for assessing the Fund's ability to continue as a going concern, disclosing, as applicable, matters related to going concern and using the going concern basis of accounting unless the Board of Directors of the Fund's Management Company either intends to liquidate the Fund or to cease operations, or has no realistic alternative but to do so.

Responsibilities of the "réviseur d'entreprises agréé" for the Audit of the Financial Statements

The objectives of our audit are to obtain reasonable assurance about whether the financial statements as a whole are free from material misstatement, whether due to fraud or error, and to issue a report of the "réviseur d'entreprises agréé" that includes our opinion. Reasonable assurance is a high level of assurance, but is not a guarantee that an audit conducted in accordance with the Law dated July 23, 2016 and with ISAs as adopted for Luxembourg by the CSSF will always detect a material misstatement when it exists. Misstatements can arise from fraud or error and are considered material if, individually or in the aggregate, they could reasonably be expected to influence the economic decisions of users taken on the basis of these financial statements.

As part of an audit in accordance with the Law dated July 23, 2016 and with ISAs as adopted for Luxembourg by the CSSF, we exercise professional judgment and maintain professional skepticism throughout the audit. We also:

- Identify and assess the risks of material misstatement of the financial statements, whether due to fraud or error, design and perform audit procedures responsive to those risks, and obtain audit evidence that is sufficient and appropriate to provide a basis for our opinion. The risk of not detecting a material misstatement resulting from fraud is higher than for one resulting from error, as fraud may involve collusion, forgery, intentional omissions, misrepresentations, or the override of internal control.
- Obtain an understanding of internal control relevant to the audit in order to design audit procedures that are appropriate in the circumstances, but not for the purpose of expressing an opinion on the effectiveness of the Fund's internal control.
- Evaluate the appropriateness of accounting policies used and the reasonableness of accounting estimates and related disclosures made by the Board of Directors of the Fund's Management Company.
- Conclude on the appropriateness of the Board of Directors of the Fund's Management Company use of the going concern basis of accounting and, based on the audit evidence obtained, whether a material uncertainty exists related to events or conditions that may cast significant doubt on the Fund's ability to continue as a going concern. If we conclude that a material uncertainty exists, we are required to draw attention in our report of the "réviseur d'entreprises agréé" to the related disclosures in the financial statements or, if such disclosures are inadequate, to modify our opinion. Our conclusions are based on the audit evidence obtained up to the date of our report of the "réviseur d'entreprises agréé". However, future events or conditions may cause the Fund or any of its sub-funds to cease to continue as a going concern.

Deloitte.

Report of the Réviseur d'Entreprises Agréé (continued)

- In respect of sub-fund(s) where a decision or a firm intention to close exists, conclude on the appropriateness of the Board of Directors of the Fund's Management Company use of going concern basis of accounting. When such use is inappropriate and the Board of Directors of the Fund's Management Company uses non-going concern basis of accounting for the sub-fund(s) concerned, we conclude on the appropriateness of the Board of Directors of the Fund's Management Company use of the non-going concern basis of accounting for the sub-fund concerned. We also evaluate the adequacy of the disclosures describing the non-going concern basis of accounting and reasons for its use. Our conclusions are based on the audit evidence obtained up to the date of our report of the "réviseur d'entreprises agréé".
- Evaluate the overall presentation, structure and content of the financial statements, including the disclosures, and whether the financial statements represent the underlying transactions and events in a manner that achieves fair presentation.

We communicate with those charged with governance regarding, among other matters, the planned scope and timing of the audit and significant audit findings, including any significant deficiencies in internal control that we identify during our audit.

For Deloitte Audit, *Cabinet de révision agréé*


Nicolas Hennebert

Nicolas Hennebert, *Réviseur d'Entreprises Agréé*
Partner

March 10, 2022
20, boulevard de Kockelscheuer
L-1821 Luxembourg

(1) 貸借対照表

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー新興国ハイインカム株式ファンド

純資産計算書

2021年12月31日現在

(単位：日本円)

日本円

資産

投資有価証券取得原価（注2）	83,575,926,575.00
投資にかかる未実現純利益／（損失）	19,452,650,353.00
投資有価証券時価評価額（注2）	103,028,576,928.00
オプション契約時価評価額（注2、12）	0.00
現金預金（注2）	4,188,804,342.00
銀行預金（注2）	0.00
未収利息、純額	0.00
為替先渡契約にかかる未実現純利益（注2、13）	0.00
その他の資産	155,369,424.00
	107,372,750,694.00

負債

当座借越（注2）	0.00
未払管理報酬および投資顧問報酬（注4）	36,690,726.00
未払年次税（注3）	2,824,872.00
為替先渡契約にかかる未実現純損失（注2、13）	0.00
その他の未払報酬（注7）	35,497,999.00
	75,013,597.00
2021年12月31日現在純資産合計	107,297,737,097.00
2020年12月31日現在純資産合計	126,425,838,157.00
2019年12月31日現在純資産合計	168,976,725,633.00

添付の注記は、本財務書類と不可分一体である。

(2) 損益計算書

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー新興国ハイインカム株式ファンド

運用計算書および純資産変動計算書

2021年12月31日終了年度

(単位：日本円)

	日本円
期首現在純資産価額	126,425,838,157.00
収益	
配当金、純額(注2)	4,883,420,757.00
債券利息、純額(注2)	0.00
クレジット・デフォルト・スワップ契約にかかる利息(注2)	62,617.41
預金利息	1,771,310.00
	<hr/>
	4,885,254,684.41
費用	
管理報酬および投資顧問報酬(注4)	484,740,547.00
保管受託報酬、銀行手数料および利息	308,474,733.00
管理事務代行、業務、監査およびその他の費用(注6)	161,968,610.00
未払年次税(注3)	12,588,585.00
取引手数料(注2)	286,052,909.00
クレジット・デフォルト・スワップ契約にかかるプレミアム	62,617.41
	<hr/>
	1,253,888,001.41
投資純利益／(損失)	3,631,366,683.00
投資対象売却にかかる実現純利益／(損失)(注2、15)	16,557,492,826.00
外国為替にかかる実現純利益／(損失)(注2)	257,217,408.00
オプション契約にかかる実現純利益／(損失)	0.00
為替先渡契約にかかる実現純利益／(損失)	(14,149,901.00)
先渡契約にかかる実現純利益／(損失)(注2)	0.00
実現純利益／(損失)	20,431,927,016.00
以下にかかる未実現純評価利益／(損失)の変動：	
投資(注2、16)	5,202,537,915.00
オプション契約	0.00
為替先渡契約	0.00
運用による純資産の増加／減少：	25,634,464,931.00
受益証券発行手取額	795,790,230.00
受益証券買戻費用	(39,381,728,295.00)
配当金支払(注2、14)	(6,176,627,926.00)
再評価差異*	0.00
期末現在純資産価額	107,297,737,097.00

* 上述の差異は、2020年12月31日から2021年12月31日までの間の、サブ・ファンドの通貨以外の通貨建ての投資証券クラスに関する異なる項目を、関連サブ・ファンドの通貨に換算する際に用いられる為替レートの変動によるものである。

添付の注記は、本財務書類と不可分一体である。

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド
 新興国ハイインカム株式ファンド
 発行済受益証券口数および1口当たり純資産価格

	米ドル建 毎月分配型 クラスM 受益証券		分配型 クラスP 受益証券	分配型 クラスP A 受益証券
2021年12月31日現在				
発行済受益証券口数：	683,708.00口		61,145,153.63口	61,607.60口
通貨	米ドル	円	円	円
2021年12月31日現在				
1口当たり純資産価格：	16.08	1,968	1,728.00	5,859.00
2020年12月31日現在				
1口当たり純資産価格：	15.95	1,952	1,479.00	4,966.00
2019年12月31日現在				
1口当たり純資産価格：	16.43	2,011	1,586.00	5,608.00

添付の注記は、本財務書類と不可分一体である。

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド

財務書類に対する注記

2021年12月31日現在

注1 一般事項

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド（以下「ファンド」という。）は、ルクセンブルグのアンブレラ型の契約型投資信託（Fonds Commun de Placement）である。ファンドは、共同保有者の利益のために運用される有価証券およびその他の資産を共有する共有持分型投資信託である。

ファンドは、2010年12月17日のルクセンブルグ法律（改訂済）パートII（以下「2010年法」という。）の規定により規制される投資信託（以下「UCI」という。）としての資格を有している。さらに、オルタナティブ投資ファンド運用者に関する2013年7月12日付の改訂済み法律（以下「AIFM法」という。）の意義の範囲内で、オルタナティブ投資ファンドとしての資格を有している。

2016年5月27日付のルクセンブルグの法律に従い、ファンドは、ルクセンブルグの商業記録簿にK961号として登録されている。

ファンドは、ルクセンブルグ大公国 ルクセンブルグ、L-1855 ジェイ・エフ・ケネディ通り15番に登録事務所を有する、2010年法の第15章の意義の範囲内における管理会社であるピクテ・アセット・マネジメント（ヨーロッパ）エス・エイにより管理される。

AIFM法により、ファンドは公認のAIFMにより運用されなければならない。かかる法律の施行に照らして、2014年5月30日付で、ピクテ・アセット・マネジメント（ヨーロッパ）エス・エイがAIFMに任命された。

ピクテ・アセット・マネジメント（ヨーロッパ）エス・エイは、ルクセンブルグの商業記録簿にB51329として登録されている。

サブ・ファンドの活動

2021年12月31日現在、ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドには9本の運用中のサブ・ファンドが含まれている。

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー日興ピクテ・グローバル・グローイング・マーケット・ファンド、日本円（日本円）建て

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・ファンド、日本円（日本円）建て

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー好配当世界公共株ファンド、米ドル（米ドル）建て

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・インカム・ストック・ファンド、日本円（日本円）建て

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・エマージング・ソブリン・ファンド、日本円（日本円）建て

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー新興国ハイインカム株式ファンド、日本円（日本円）建て

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーリソース・リッチ・カントリーズ・ソブリン・ファンド、日本円（日本円）建て

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド、米ドル（米ドル）建て

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーダイナミック・アロケーション・ファンド、日本円（日本円）建て

重要な事象および重大な変更

サブ・ファンドであるピクテ・グローバル・セレクション・ファンドージャパニーズ・エクイ

ティ・オポチュニティーズは、2021年11月16日に償還した。2021年12月31日現在、現金残高は、2,048,990円であった。

サブ・ファンドであるピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーエマージング・エクイティ・ロウアー・ボラティリティー・ファンドは、2021年4月9日に償還した。2021年12月31日現在、現金残高は、5,250,176円であった。

サブ・ファンドであるピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ディバースィファイド・ボンド・ファンドは、2021年9月14日に償還した。2021年12月31日現在、現金残高は、1,624,221円であった。

以下のクラス受益証券が、当期中に償還した。

サブ・ファンド	クラス受益証券	償還日
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・エマージング・ソブリン・ファンド	クラスP A分配型受益証券	2021/03/01
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド	クラス (HP米ドル)	2021/04/08
	日本円建て分配型受益証券	
	クラス (HP豪ドル)	2021/04/08
	日本円建て分配型受益証券	
	クラス (HPブラジル・リアル)	2021/04/08
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ディバースィファイド・ボンド・ファンド	日本円建て分配型受益証券	
	クラス (HP南アフリカ・ランド)	2021/04/08
	日本円建て分配型受益証券	
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ディバースィファイド・ボンド・ファンド	クラス (HPメキシコ・ペソ)	2021/04/08
	日本円建て分配型受益証券	
	クラス (HPトルコ・リラ)	2021/04/08
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ディバースィファイド・ボンド・ファンド	日本円建て分配型受益証券	
	クラス (HP米ドル)	2021/02/01
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ディバースィファイド・ボンド・ファンド	日本円建て受益証券	
	クラスP日本円建て受益証券	2021/11/16
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーエマージング・エクイティ・ロウアー・ボラティリティー・ファンド	クラスP分配型受益証券	2021/04/09
	クラスPY分配型受益証券	2021/04/09
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ディバースィファイド・ボンド・ファンド	クラスPA分配型受益証券	2021/09/14
	クラスPY分配型受益証券	2021/09/14

2021年9月に、新たな英文目論見書が効力発生となった。

クラス受益証券：

サブ・ファンド	クラス受益証券	受益証券を他のクラス受益証券に転換することおよびその逆を行うことができる。	年率0.01%の減じられたルクセンブルグ申込税を課される。	販売会社
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー日興ピクテ・グローバル・グローイング・マーケット・ファンド				
	クラスP受益証券	非該当	非該当	SMB C日興証券株式会社（「日本における主たる販売会社」）または管理会社により承認されたその他の販売会社を通じて申込みを行う投資家に対してのみ販売される。
	クラスPA受益証券	非該当	該当	日本においてピクテ・グループにより販売されファンド・オブ・ファンズまたは管理会社により承認された機関投資家に対してのみ販売される。
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・ファンド				
	クラスP分配型受益証券	非該当	該当	日本においてピクテ・グループにより販売されるファンド・オブ・ファンズまたは管理会社により承認された機関投資家に対してのみ販売される。
	クラスPY分配型受益証券	非該当	該当	日本においてピクテ・グループにより販売されるファンド・オブ・ファンズまたは管理会社により承認された機関投資家に対してのみ販売される。
	クラスST分配型受益証券	非該当	該当	日本においてアセットマネジメントOne株式会社により販売されるファンド・オブ・ファンズに対してのみ販売される。
	クラスSAM分配型受益証券	非該当	該当	日本において三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社により販売されるファンド・オブ・ファンズに対してのみ販売される。
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー好配当世界公共株ファンド				
	P分配型受益証券	非該当	非該当	三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社を通じて申込みを行う投資家に対してのみ販売される。
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・インカム・ストック・ファンド				
	クラスP分配型受益証券	非該当	該当	日本においてピクテ・グループにより販売されるファンド・オブ・ファンズまたは管理会社により承認された機関投資家に対してのみ販売される。

サブ・ファンド	クラス受益証券	受益証券を他のクラス受益証券に転換することおよびその逆を行うことができる。	年率0.01%の減じられたルクセンブルグ申込税を課される。	販売会社
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・エマージング・ソブリン・ファンド				
	クラスP分配型受益証券	非該当	該当	日本においてピクテ・グループにより販売されるファンド・オブ・ファンズまたは管理会社により承認された機関投資家に対してのみ販売される。
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー新興国ハイインカム株式ファンド				
	米ドル建 毎月分配型クラスM受益証券	非該当	非該当	三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社を通じて申込みを行う投資家に対してのみ販売される。
	分配型クラスP受益証券	非該当	該当	日本においてピクテ・グループにより販売されるファンド・オブ・ファンズまたは管理会社により承認された機関投資家に対してのみ販売される。
	分配型クラスPA受益証券	非該当	該当	日本においてピクテ・グループにより販売されるファンド・オブ・ファンズまたは管理会社により承認された機関投資家に対してのみ販売される。
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーリソース・リッチ・カンTRIES・ソブリン・ファンド				
	クラスP分配型受益証券	非該当	該当	日本においてピクテ・グループにより販売されるファンド・オブ・ファンズまたは管理会社により承認された機関投資家に対してのみ販売される。
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド				
	(HP日本円) 日本円建て分配型受益証券 ⁽¹⁾	該当	該当	日本においてピクテ・グループにより販売され、かつ管理会社により承認されたファンド・オブ・ファンズに対してのみ販売される。
	(HPY日本円) 日本円建て分配型受益証券 ⁽¹⁾	該当	該当	日本においてピクテ・グループにより販売され、かつ管理会社により承認されたファンド・オブ・ファンズに対してのみ販売される。
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーダイナミック・アロケーション・ファンド				
	クラスP受益証券	該当	該当	日本においてピクテ・グループにより販売されるファンド・オブ・ファンズまたは管理会社により承認された機関投資家に対してのみ販売される。

- (1) 当該クラスの目的は、当該クラスの通貨に対し、サブ・ファンドの投資有価証券にかかる為替リスクを大幅にヘッジすることである。

注2－重要な会計方針の要約

一般事項

財務書類は、ルクセンブルグにおいて一般に公正妥当と認められるUCIに関する会計原則および同国において適用される法定の報告要件に従い表示されている。

現行のファンドの目論見書に定められる通り、各クラス受益証券の純資産額は、各取引日に管理会社により決定される。各サブ・ファンドの取引日は以下の通りである。

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー日興ピクテ・グローバル・グローイング・マーケット・ファンドについては、ルクセンブルグ、英国および日本における各銀行営業日ならびに日本における金融商品取引業者の営業日が取引日である。

以下のサブ・ファンズについては、ルクセンブルグ、英国および日本における各銀行営業日ならびにニューヨーク証券取引所の営業日が取引日である。

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・ファンド

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・インカム・ストック・ファンド

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー好配当世界公共株ファンドについては、ルクセンブルグ、英国および日本における各銀行営業日、ならびに日本における証券会社の営業日が取引日である。

以下のサブ・ファンズについては、ルクセンブルグ、英国および日本における各銀行営業日が取引日である。

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・エマージング・ソブリン・ファンド

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー新興国ハイインカム株式ファンド

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーリソース・リッチ・カントリーズ・ソブリン・ファンド

以下のサブ・ファンドについては、ルクセンブルグ、英国、アメリカ合衆国および日本における各銀行営業日が取引日である。

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーダイナミック・アロケーション・ファンド

設立費用

設立費用は、最長5年間にわたり償却されている。

各サブ・ファンドの外国通貨換算

サブ・ファンドの基準通貨以外の通貨建てで表示される現金預金、その他の純資産および投資有価証券の時価評価額は、期末日現在の実勢為替レートでサブ・ファンドの基準通貨に換算される。

サブ・ファンドの基準通貨以外の通貨建てで表示される収益および費用は、取引日に適用される為替レートでサブ・ファンドの基準通貨に換算される。

発生する為替損益は、運用計算書および純資産変動計算書に計上される。

ファンドの結合財務書類

ファンドの結合財務書類は、ユーロで表示され、期末現在の実勢為替レートでユーロに換算される各サブ・ファンドの財務書類における項目の合計に等しい。

資産の評価

- (1) 証券取引所に上場されている有価証券または他の規制ある市場で取引されている有価証券は、かかる取引所または市場における入手可能な最終の価格で評価される。有価証券が複数の証券取引所または市場で取引されている場合には、かかる有価証券の主要市場である証券取引所または市場における入手可能な最終の価格により決定される。
- (2) 証券取引所に上場されていない有価証券または他の規制ある市場で取引されていない有価証券は、入手可能な直近の取引値で評価される。
- (3) 取引値が入手できない有価証券または(1)および/または(2)に記載される価格が公正な市場価格を反映していない有価証券は、管理会社の取締役会によって決定される合理的に予想される売却価格に基づき、慎重かつ誠実な立場から評価される。
- (4) 短期流動資産は、償却原価で評価される。
- (5) オープン・エンド型UCIの受益証券/株式は、入手可能な最終の純資産額に基づいて評価される。決定された価格がこれらの純資産の公正価値を反映していない場合には、公平かつ慎重な基準に従い、管理会社の取締役会によって価格が決定される。
- (6) 規制ある市場、EU域外の証券取引所または他の規制ある市場において上場または取引されていない、残存期間が12か月を超えない短期金融商品は、額面に経過利息を加えた額で評価され、その合計評価額は定額法に従って減価償却される。
- (7) クレジット・リンク債（「CLN」）は、CLNの発行日から2021年12月31日までの原債券の価格の推移（利含み価格で評価される）に基づき、CLNの発行日から2021年12月31日までの（原債券の通貨およびCLNの通貨間の）為替レートの推移を考慮して評価される。
- (8) 手元現金または現金預金、要求払債券および手形ならびに未収金、前払費用、宣言されたまたは発生済みであるが未受領の配当金および利息は、額面価額が入手可能でないと考えられる場合を除き、額面価額で構成される。額面価額が入手可能でないと考えられる場合には、かかる評価額は、これらの資産が適切に真価を反映していると管理会社の取締役が判断した金額を控除することにより決定される。

先物契約の評価

先物契約の評価は、入手可能な最終の価格に基づく。

差金決済取引（「CFD」）の評価

CFDは、原資産の評価日と取得日の価格間の差異に基づき、評価される。

先物契約およびCFDの認識

各純資産価額の計算において、先物契約およびCFDにかかる証拠金コールは、相手方の銀行口座による先渡契約関連の実現キャピタル・ゲインおよびロス勘定が直接計上される。

先物契約およびCFDの会計処理

先物契約およびCFDにかかる未実現評価利益および損失は、各未決済先物契約またはCFDの日々の時価評価額の増加/減少相当額の現金受領/支払いを通じて日々決済される。当該現金は、「現金預金」の項目で純資産計算書において計上され、それに対応する数字が「先渡契約にかかる実現純利益および損失」の項目で運用計算書および純資産変動計算書において計上される。

為替先渡契約の会計処理

未決済の為替先渡契約から発生する未実現純損益は、評価日において同日現在適用される先渡為替価格を基準に決定され、純資産計算書に計上される。

投資有価証券の売却にかかる実現純損益

投資有価証券の売却にかかる実現純損益は、売却投資有価証券の加重平均原価に基づき計算される。

投資有価証券の取得原価

サブ・ファンドの基準通貨以外の通貨建ての投資有価証券の取得原価は、取得日に適用される為替レートでサブ・ファンドの通貨に換算される。

収益

配当金は、落ち日に源泉徴税引後の金額で計上される。利息は、発生基準で純額で計上される。

分配金の支払い

管理会社は、サブ・ファンドまたはクラスに対する全ての当期利益および純実現キャピタル・ゲインから分配を宣言することができ、また、分配の合理的水準を維持するために必要な場合、関連するサブ・ファンドまたはクラスの未実現キャピタル・ゲインまたは資本からも分配を宣言することができる。各サブ・ファンドまたはクラスに適用される分配方針は、英文目論見書の関連別紙に記載される。

分配の水準は、予想投資純利益を超える場合もある。したがって、投資者は、投資者に対する分配にはある種の資本の払出し的要素が含まれており、かかる要素が関連するファンドのキャピタル・ゲインを上回った場合は、関連するサブ・ファンドの純資産価額を低下させることに留意すべきである。

分配の結果、ファンドの純資産価額がルクセンブルグの法律に定める最低額に満たなくなる場合には、分配は行われぬ。

支払期日から5年以内に請求されなかった分配金は、失効し、関連するサブ・ファンドまたはクラスに戻される。

取引費用

取引費用は、投資有価証券の購入および売却に関連する各サブ・ファンドにより生じた費用を表す。これらの費用は、仲買手数料、銀行手数料、税金、保管受託報酬およびその他の取引費用を含み、2021年12月31日に終了した年度の運用計算書および純資産変動計算書に含まれる。

注3 一年次税

ルクセンブルグで施行されている法規に従い、ファンドは、源泉徴収またはその他の方法で徴収されるいかなるルクセンブルグの所得税またはキャピタル・ゲイン税も課せられない。しかしながら、ファンドの純資産は、各四半期末に支払われ、各四半期末のファンドの純資産に基づいて計算される年率0.05%のルクセンブルグの申込税を課せられる。法律の第174条(2)の意味における、機関投資家のために留保された株式に関連する資産、ならびに短期金融商品および信用機関への預金の集団投資を唯一の目的とするサブ・ファンドについては、この税率は0.01%に引き下げられる。

以下のサブ・ファンドは年次税を免除される：

- その証券が、少なくとも1つの株式市場または定期的取引が行われていて公認かつ公開の他の規制ある市場で上場または取引されている。
- その排他的な目的が、一または複数のインデックスの運用実績を複製することである。

サブ・ファンド内に複数の投資証券クラスが存在する場合、当該免除規定は、上記に規定された条件を満たすクラスにのみ適用される。

さらに、ルクセンブルグにおける他の投資信託の受益証券／株式に投資される純資産部分については、本年次税を免除される。ただし、かかる受益証券／株式が既に本年次税を課せられている場合に限る。

2021年1月1日以降、EU規制2020/852の第3条に定義されるとおり、持続可能な経済活動に投資されるサブ・ファンドの資産の一部に対して、段階的に引き下げられる申込税率（0.05%から0.01%へ引き下げ）が適用される。

注4ー管理報酬および投資顧問報酬

管理会社は、各サブ・ファンドの資産から、各サブ・ファンド／クラスに帰属する平均純資産額を基準に以下の比例料率で計算される報酬を受領する権利を有する。

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー日興ピクテ・グローバル・グローイング・マーケット・ファンド：	
クラスP 受益証券：	年率0.75%
クラスP A 受益証券：	年率0.25%
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・ファンド：	
クラスP 分配型受益証券：	年率0.35%
クラスP Y 分配型受益証券：	年率0.35%
クラスS T 分配型受益証券：	年率0.70%
クラスS AM 分配型受益証券：	年率0.70%
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー好配当世界公共株ファンド：	
P 分配型受益証券：	年率0.70%
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・インカム・ストック・ファンド：	
クラスP 分配型受益証券：	年率0.35%
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・エマージング・ソブリン・ファンド：	
クラスP 分配型受益証券：	年率0.30%
クラスP A 分配型受益証券：	年率0.25%
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー新興国ハイインカム株式ファンド：	
米ドル建 毎月分配型 クラスM 受益証券：	年率0.75%
分配型 クラスP 受益証券：	年率0.40%
分配型 クラスP A 受益証券：	年率0.25%
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーリソース・リッチ・カンTRIES・ソブリン・ファンド：	
クラスP 分配型受益証券：	年率0.30%
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド：	
(HP 日本円) 日本円建て分配型受益証券：	年率0.35%
(HP Y 日本円) 日本円建て分配型受益証券：	年率0.35%
(HP 米ドル) 日本円建て分配型受益証券：	年率0.35%
(HP 豪ドル) 日本円建て分配型受益証券：	年率0.35%
(HP ブラジル・リアル) 日本円建て分配型受益証券：	年率0.35%
(HP 南アフリカ・ランド) 日本円建て分配型受益証券：	年率0.35%
(HP メキシコ・ペソ) 日本円建て分配型受益証券：	年率0.35%
(HP トルコ・リラ) 日本円建て分配型受益証券：	年率0.35%
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドージャパニーズ・エクイティ・オポチュニティーズ：*	
(HP 米ドル) 日本円建て受益証券：	年率0.40%
クラスP 日本円建て受益証券：	年率0.40%
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーエマージング・エクイティ・ロウアー・ボラティリティー・ファンド：**	

クラスP分配型受益証券： 年率0.25%
 クラスPY分配型受益証券： 年率0.25%
 ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ディバーシファイド・ボンド・ファン
 ド：***

クラスPA分配型受益証券： 年率0.10%
 クラスPY分配型受益証券： 年率0.10%
 ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーダイナミック・アロケーション・ファンド：
 クラスP受益証券： 年率0.35%

- * サブ・ファンドであるピクテ・グローバル・セレクション・ファンドージャパニーズ・エクイ
 ティ・オポチュニティーズおよびそのクラスは、2021年11月16日に償還した。
- ** サブ・ファンドであるピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーエマージング・エクイ
 ティ・ロウアー・ボラティリティー・ファンドおよびそのクラスは、2021年4月9日に償還した。
- *** サブ・ファンドであるピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ディバーシ
 ファイド・ボンド・ファンドおよびそのクラスは、2021年9月14日に償還した。

投資顧問会社への報酬は、管理会社により負担される。

注5－販売報酬

日本における主たる販売会社は、後述のサブ・ファンドのそれぞれの資産から、関連四半期中のサブ・ファンド／クラスに帰属する平均純資産総額を基準に以下の比例料率で計算される四半期毎に支払われる報酬を受領する権利を有する。

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー日興ピクテ・グローバル・グローイング・マー
 ケット・ファンド：
 クラスP受益証券： 年率0.65%
 ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー好配当世界公共株ファンド：
 P分配型受益証券： 年率0.50%
 ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー新興国ハイインカム株式ファンド
 米ドル建 毎月分配型クラスM受益証券： 年率0.70%

注6－代行協会員報酬

代行協会員は、以下の比例料率により、かかるクラスに帰属する平均純資産総額を基準に計算される、対応するクラスP受益証券および米ドル建 毎月分配型クラスM受益証券の資産から四半期毎に支払われる報酬を受領する権利を有する。

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー日興ピクテ・グローバル・グローイング・マー
 ケット・ファンド：
 クラスP受益証券： 年率0.10%
 ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー好配当世界公共株ファンド：
 P分配型受益証券： 年率0.20%
 ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー新興国ハイインカム株式ファンド
 米ドル建 毎月分配型クラスM受益証券： 年率0.10%

これらは、運用計算書および純資産変動計算書において、「管理事務代行、業務、監査およびその他の費用」の項目に含まれる。

注7－その他の未払報酬

2021年12月31日現在、その他の未払報酬には、主に保管受託報酬、管理事務代行報酬、販売報酬お

よび監査報酬が含まれている。

注8－販売手数料および買戻手数料

販売手数料に加えて、1口当たり純資産価格の3%を上限とする、販売会社に対して支払われる申込手数料（加えて、もしあれば税金）も請求される。

以下については、申込手数料は課せられない。

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド ーグローバル・ユーティリティーズ・エクイ ティ・ファンド	クラスP分配型受益証券 クラスPY分配型受益証券 クラスST分配型受益証券 クラスSAM分配型受益証券
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド ーグローバル・インカム・ストック・ファンド	クラスP分配型受益証券
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド ーグローバル・エマージング・ソブリン・ファ ンド	クラスP分配型受益証券 クラスPA分配型受益証券
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド ー新興国ハイインカム株式ファンド	分配型 クラスP受益証券 分配型 クラスPA受益証券
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド ーリソース・リッチ・カントリーズ・ソブリ ン・ファンド	クラスP分配型受益証券
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド ーグローバル・ユーティリティーズ・エクイ ティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド	すべてのクラスのサブ・ファンド
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド ーダイナミック・アロケーション・ファンド	クラスP受益証券

各サブ・ファンドの受益証券は、1口当たり純資産価格で買戻される。前述の買戻しに際し、買戻手数料は課せられない。

注9－希薄化課金およびスウィング・プライシング

希薄化課金

英文目論見書では、希薄化課金機能を利用することが認められている。2021年12月31日に終了した年度中、希薄化課金機能は実施されていない。

スウィング・プライシング

アンブレラ・ファンドに対してスウィング・プライシング機能は施行されていない。

注10－2021年12月31日現在の為替レート

2021年12月31日現在、以下の為替レートが、結合純資産計算書において、サブ・ファンドの純資産額をユーロに換算するために使用された。

1 ユーロ =	130.954277	日本円
1 ユーロ =	1.137200	米ドル

米ドル建て以外の通貨建ての投資証券クラスに関連する異なる項目を変換する際に、以下の為替レートが使用された。

1 米ドル =	1.375420	豪ドル
1 米ドル =	5.570000	ブラジル・リアル
1 米ドル =	115.084996	日本円
1 米ドル =	20.464998	メキシコ・ペソ
1 米ドル =	13.279747	トルコ・リラ
1 米ドル =	15.960000	南アフリカ・ランド

注11－先渡契約

先物契約

ファンドは、2021年12月31日現在、以下の未決済の先物契約を有していた。

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーダイナミック・アロケーション・ファンド

			満期日	通貨	日本円での残高
購入	5.00契約	NIKKEI 225 Tokyo Index	2022/03/11	日本円	143,958,550.00
購入	10.00契約	S&P 500	2022/03/18	米ドル	273,982,533.75
購入	23.00契約	TSE Bank Index	2022/03/11	日本円	33,448,900.00

注12－オプション契約

ファンドは、2021年12月31日現在、以下の未決済のオプション契約を有していた。

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーダイナミック・アロケーション・ファンド

名称	数量	ストライク	満期日	通貨	日本円での コミットメント	日本円での時価
CALL S&P 500	23	4850	2022/01/21	米ドル	314,010,496.10	7,596,761.00

2021年12月31日現在、これらの契約の時価は7,596,761.00円であり、純資産計算書の資産の部に含まれている。

注13－為替先渡契約

下記の同一の通貨ペアにかかる為替先渡契約は合算されている。満期日までの年限が最長の契約のみが表示されている。

ファンドは、2021年12月31日現在、以下の未決済の為替先渡契約を有していた。

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・エマージング・ソブリン・ファンド

通貨	購入	通貨	売却	満期日
人民元	13,587,000.00	米ドル	2,124,628.38	2022/02/22
インドネシア・ルピア	6,300,000,000.00	米ドル	437,891.27	2022/02/24
米ドル	2,117,762.43	人民元	13,558,352.00	2022/03/30

2021年12月31日現在のこれらの契約にかかる未実現純利益は、309,330.00円であり、純資産計算書に含まれている。

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーリソース・リッチ・カントリーズ・ソブリン・ファンド

通貨	購入	通貨	売却	満期日
ブラジル・レアル	4,612,449.00	米ドル	800,778.93	2022/01/04
チリ・ペソ	2,204,120,968.00	米ドル	2,601,228.84	2022/03/07
インドネシア・ルピア	38,038,138,386.00	米ドル	2,643,899.80	2022/02/24
マレーシア・リンギット	2,280,000.00	米ドル	538,665.97	2022/01/10
ロシア・ルーブル	39,934,800.00	米ドル	556,704.18	2022/01/28
米ドル	1,611,299.75	ブラジル・レアル	9,224,898.00	2022/02/02
米ドル	1,097,307.45	メキシコ・ペソ	23,311,258.00	2022/03/14
米ドル	2,749,086.95	マレーシア・リンギット	11,477,438.00	2021/01/10
米ドル	727,598.88	ロシア・ルーブル	53,796,400.00	2022/01/28
米ドル	188,696.65	タイバーツ	6,270,000.00	2022/01/28

2021年12月31日現在のこれらの契約にかかる未実現純損失は、5,131,843.00円であり、純資産計算書に含まれている。

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド

通貨	購入	通貨	売却	満期日
カナダ・ドル	2,350,000.00	米ドル	1,838,604.24	2022/01/07
デンマーク・クローネ	3,000,000.00	米ドル	457,248.07	2022/01/07
ユーロ	1,100,000.00	米ドル	1,243,262.90	2022/01/07
英ポンド	500,000.00	米ドル	662,303.50	2022/01/07
日本円	30,124,629,061.00	米ドル	262,529,773.08	2022/01/31
米ドル	2,725,284.18	ブラジル・レアル	15,428,000.00	2022/01/07
米ドル	8,791,305.85	カナダ・ドル	11,234,357.00	2022/01/07
米ドル	2,416,084.22	人民元	15,456,000.00	2022/01/07
米ドル	8,669,200.57	デンマーク・クローネ	56,693,971.00	2022/01/07
米ドル	47,203,626.46	ユーロ	41,503,932.86	2022/01/07
米ドル	20,516,217.77	英ポンド	15,360,302.00	2022/01/07
米ドル	3,159,596.94	香港ドル	24,652,000.00	2022/01/07
米ドル	1,187,835.35	日本円	135,000,000.00	2022/01/07
米ドル	1,063,418.05	サウジアラビア・リヤル	3,995,000.00	2022/01/10

2021年12月31日現在、これらの契約にかかる未実現純損失は765,404.56米ドルであり、純資産計算書に含まれている。

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーダイナミック・アロケーション・ファンド

通貨	購入	通貨	売却	満期日
人民元	6,903,623.00	日本円	122,000,000.00	2022/01/28
ユーロ	116,871.91	日本円	15,000,000.00	2022/01/28
日本円	24,688,780.00	スイス・フラン	200,000.00	2022/01/28

日本円	130,224,722.00	人民元	7,290,000.00	2022/01/28
日本円	3,321,228.00	デンマーク・クローネ	190,000.00	2022/01/28
日本円	129,990,150.00	ユーロ	1,000,000.00	2022/01/28
日本円	69,417,346.00	英ポンド	450,000.00	2022/01/28
日本円	21,479,940.00	香港ドル	1,460,000.00	2022/01/28
日本円	1,432,287,500.00	米ドル	12,500,000.00	2022/01/28

2021年12月31日現在のこれらの契約にかかる未実現純損失は、6,083,848.00円であり、純資産計算書に含まれている。

注14－分配金の支払

2021年12月31日に終了した年度中、以下の分配金が支払われた。

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・ファンド クラスP分配型受益証券：

2021年1月	1口当たり50円
2021年2月	1口当たり50円
2021年3月	1口当たり50円
2021年4月	1口当たり50円
2021年5月	1口当たり50円
2021年6月	1口当たり50円
2021年7月	1口当たり50円
2021年8月	1口当たり50円
2021年9月	1口当たり50円
2021年10月	1口当たり50円
2021年11月	1口当たり50円
2021年12月	1口当たり50円

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・ファンド クラスS T分配型受益証券：

2021年1月	1口当たり40円
2021年2月	1口当たり40円
2021年3月	1口当たり40円
2021年4月	1口当たり40円
2021年5月	1口当たり40円
2021年6月	1口当たり40円
2021年7月	1口当たり40円
2021年8月	1口当たり40円
2021年9月	1口当たり40円
2021年10月	1口当たり40円
2021年11月	1口当たり40円
2021年12月	1口当たり40円

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・ファンド クラスS AM分配型受益証券：

2021年1月	1口当たり35円
2021年2月	1口当たり35円
2021年3月	1口当たり35円
2021年4月	1口当たり35円
2021年5月	1口当たり35円
2021年6月	1口当たり35円
2021年7月	1口当たり35円
2021年8月	1口当たり35円
2021年9月	1口当たり35円
2021年10月	1口当たり35円
2021年11月	1口当たり35円
2021年12月	1口当たり35円

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンダー好配当世界公共株ファンド P分配型受益証券：

2021年1月	1口当たり0.03米ドル
2021年2月	1口当たり0.03米ドル
2021年3月	1口当たり0.03米ドル
2021年4月	1口当たり0.03米ドル
2021年5月	1口当たり0.03米ドル
2021年6月	1口当たり0.03米ドル
2021年7月	1口当たり0.03米ドル
2021年8月	1口当たり0.03米ドル
2021年9月	1口当たり0.03米ドル
2021年10月	1口当たり0.03米ドル
2021年11月	1口当たり0.03米ドル
2021年12月	1口当たり0.03米ドル

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンダーグローバル・インカム・ストック・ファンド クラスP分配型受益証券：

2021年1月	1口当たり20円
2021年2月	1口当たり20円
2021年3月	1口当たり20円
2021年4月	1口当たり20円
2021年5月	1口当たり20円
2021年6月	1口当たり20円
2021年7月	1口当たり20円
2021年8月	1口当たり20円
2021年9月	1口当たり20円
2021年10月	1口当たり20円
2021年11月	1口当たり20円
2021年12月	1口当たり20円

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンダーグローバル・エマージング・ソブリン・ファンド
クラスP分配型受益証券：

2021年1月	1口当たり15円
2021年2月	1口当たり15円
2021年3月	1口当たり15円
2021年4月	1口当たり15円
2021年5月	1口当たり15円
2021年6月	1口当たり15円
2021年7月	1口当たり15円
2021年8月	1口当たり15円
2021年9月	1口当たり15円
2021年10月	1口当たり15円
2021年11月	1口当たり15円
2021年12月	1口当たり15円

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・エマージング・ソブリン・ファンド
クラスPA分配型受益証券*：

2021年1月	1口当たり70円
2022年2月	1口当たり70円

* サブ・ファンドであるピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・エマージング・ソブリン・ファンドのクラスPA分配型受益証券は、2021年3月1日に償還した。

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー新興国ハイインカム株式ファンド 米ドル建 毎月分配型 クラスM受益証券：

2021年1月	1口当たり0.10米ドル
2021年2月	1口当たり0.10米ドル
2021年3月	1口当たり0.10米ドル
2021年4月	1口当たり0.10米ドル
2021年5月	1口当たり0.10米ドル
2021年6月	1口当たり0.10米ドル
2021年7月	1口当たり0.10米ドル
2021年8月	1口当たり0.10米ドル
2021年9月	1口当たり0.10米ドル
2021年10月	1口当たり0.10米ドル
2021年11月	1口当たり0.10米ドル
2021年12月	1口当たり0.10米ドル

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー新興国ハイインカム株式ファンド 分配型 クラスP受益証券：

2021年1月	1口当たり7円
2021年2月	1口当たり7円
2021年3月	1口当たり7円
2021年4月	1口当たり7円
2021年5月	1口当たり7円
2021年6月	1口当たり7円
2021年7月	1口当たり7円

2021年8月	1口当たり7円
2021年9月	1口当たり7円
2021年10月	1口当たり7円
2021年11月	1口当たり7円
2021年12月	1口当たり7円

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー新興国ハイインカム株式ファンド 分配型 クラスPA受益証券：

2021年1月	1口当たり20円
2021年2月	1口当たり20円
2021年3月	1口当たり20円
2021年4月	1口当たり20円
2021年5月	1口当たり20円
2021年6月	1口当たり20円
2021年7月	1口当たり20円
2021年8月	1口当たり20円
2021年9月	1口当たり20円
2021年10月	1口当たり20円
2021年11月	1口当たり20円
2021年12月	1口当たり20円

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーリソース・リッチ・カントリーズ・ソブリン・ファンド クラスP分配型受益証券：

2021年1月	1口当たり16円
2021年2月	1口当たり16円
2021年3月	1口当たり16円
2021年4月	1口当たり16円
2021年5月	1口当たり16円
2021年6月	1口当たり16円
2021年7月	1口当たり16円
2021年8月	1口当たり16円
2021年9月	1口当たり16円
2021年10月	1口当たり16円
2021年11月	1口当たり16円
2021年12月	1口当たり16円

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド クラス（HP日本円）日本円建て分配型受益証券：

2021年1月	1口当たり30円
2021年2月	1口当たり30円
2021年3月	1口当たり30円
2021年4月	1口当たり30円
2021年5月	1口当たり30円
2021年6月	1口当たり30円

2021年7月	1口当たり30円
2021年8月	1口当たり30円
2021年9月	1口当たり30円
2021年10月	1口当たり30円
2021年11月	1口当たり30円
2021年12月	1口当たり30円

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド クラス（HP米ドル）日本円建て分配型受益証券*：

2021年1月	1口当たり50円
2021年2月	1口当たり50円
2021年3月	1口当たり50円

* サブ・ファンドであるピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンドのクラス（HP米ドル）日本円建て分配型受益証券は、2021年4月8日に償還した。

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド クラス（HP豪ドル）日本円建て分配型受益証券*：

2021年1月	1口当たり25円
2021年2月	1口当たり25円
2021年3月	1口当たり25円

* サブ・ファンドであるピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンドのクラス（HP豪ドル）日本円建て分配型受益証券は、2021年4月8日に償還した。

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド クラス（HPブラジル・リアル）日本円建て分配型受益証券

*：

2021年1月	1口当たり10円
2021年2月	1口当たり10円
2021年3月	1口当たり10円

* サブ・ファンドであるピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンドのクラス（HPブラジル・リアル）日本円建て分配型受益証券は、2021年4月8日に償還した。

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド クラス（HP南アフリカ・ランド）日本円建て分配型受益証券

*：

2021年1月	1口当たり15円
2021年2月	1口当たり15円
2021年3月	1口当たり15円

* サブ・ファンドであるピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンドのクラス（HP南アフリカ・ランド）日本円建て分配型受益証券は、2021年4月8日に償還した。

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド クラス (HPメキシコ・ペソ) 日本円建て分配型受益証券* :

2021年1月 1口当たり40円

2021年2月 1口当たり40円

2021年3月 1口当たり40円

* サブ・ファンドであるピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンドのクラス (HPメキシコ・ペソ) 日本円建て分配型受益証券は、2021年4月8日に償還した。

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド クラス (HPトルコ・リラ) 日本円建て分配型受益証券* :

2021年1月 1口当たり25円

2021年2月 1口当たり25円

2021年3月 1口当たり25円

* サブ・ファンドであるピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンドのクラス (HPトルコ・リラ) 日本円建て分配型受益証券は、2021年4月8日に償還した。

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーエマージング・エクイティ・ロウアー・ボラティリティー・ファンド クラスP分配型受益証券* :

2021年1月 1口当たり50円

2021年2月 1口当たり50円

2021年3月 1口当たり50円

2021年4月 1口当たり50円

* サブ・ファンドであるピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーエマージング・エクイティ・ロウアー・ボラティリティー・ファンドのクラスP分配型受益証券は、2021年4月9日に償還した。

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ディバーシファイド・ボンド・ファンド クラスPA分配型受益証券* :

2021年1月 1口当たり4円

2021年2月 1口当たり4円

2021年3月 1口当たり4円

2021年4月 1口当たり4円

2021年5月 1口当たり4円

2021年6月 1口当たり4円

2021年7月 1口当たり4円

2021年8月 1口当たり4円

2021年9月 1口当たり4円

* サブ・ファンドであるピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ディバーシファイド・ボンド・ファンドのクラスPA分配型受益証券は、2021年9月14日に償還した。

注15－投資対象売却にかかる実現純利益／（損失）の詳細

2021年12月31日に終了した年度中の投資対象売却にかかる実現純利益／（損失）の詳細については、以下の通りであった。

		実現利益	実現（損失）	実現純利益／ （損失）
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー日興ピクテ・グローバル・グローイング・マーケット・ファンド	日本円	558,788,714.00	(296,714,359.00)	262,074,355.00
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・ファンド	日本円	79,007,397,629.00	(9,292,963,669.00)	69,714,433,960.00
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー好配当世界公共株ファンド	米ドル	1,531,271.15	(69,253.87)	1,462,017.28
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・インカム・ストック・ファンド	日本円	331,307,436.00	(23,051,373.00)	308,256,063.00
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・エマージング・ソブリン・ファンド	日本円	30,357,927.00	(155,712,286.00)	(125,354,359.00)
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー新興国ハイインカム株式ファンド	日本円	30,143,018,447.00	(13,585,525,621.00)	16,557,492,826.00
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーリソース・リッチ・カントリーズ・ソブリン・ファンド	日本円	505,617,276.00	(407,230,264.00)	98,387,012.00
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド	米ドル	74,666,300.47	(10,460,839.44)	64,205,461.03
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンージャパニーズ・エクイティ・オポチュニティーズ	日本円	155,126,194.50	(8,931,380.34)	146,194,814.16
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーエマージング・エクイティ・ロウアー・ボラティリティ・ファンド	日本円	114,710,800.00	(143,347,272.00)	(28,636,472.00)
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ディバーシファイド・ボンド・ファンド	日本円	46,878,113.00	(16,146,616.00)	30,731,497.00
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーダイナミック・アロケーション・ファンド	日本円	565,897,295.00	(45,492,324.00)	520,404,971.00

注16－投資対象にかかる未実現純評価利益／（損失）の変動の詳細

2021年12月31日に終了した年度中の投資対象にかかる未実現純評価利益／（損失）の変動の詳細に

については、以下の通りである。

		未実現評価利益の 変動：	未実現評価（損失）の 純変動：	未実現純評価利益／ （損失）の変動：
ピクテ・グローバル・セレクション・ ファンドー日興ピクテ・グローバル・ グローイング・マーケット・ファンド	日本円	254,243,277.00	(257,390,733.00)	(3,147,456.00)
ピクテ・グローバル・セレクション・ ファンドーグローバル・ユーティリ ティーズ・エクイティ・ファンド	日本円	161,752,889,964.00	(31,244,634,226.00)	130,508,255,738.00
ピクテ・グローバル・セレクション・ ファンドー好配当世界公共株ファンド	米ドル	2,115,250.75	(1,276,501.73)	838,749.02
ピクテ・グローバル・セレクション・ ファンドーグローバル・インカム・ス tock・ファンド	日本円	732,195,658.00	(89,005,041.00)	643,190,617.00
ピクテ・グローバル・セレクション・ ファンドーグローバル・エマージン グ・ソブリン・ファンド	日本円	164,941,722.00	(123,795,058.00)	41,146,664.00
ピクテ・グローバル・セレクション・ ファンドー新興国ハイインカム株式 ファンド	日本円	19,039,544,823.00	(13,837,006,908.00)	5,202,537,915.00
ピクテ・グローバル・セレクション・ ファンドーリソース・リッチ・カント リーズ・ソブリン・ファンド	日本円	451,401,044.00	(904,386,539.00)	(452,985,495.00)
ピクテ・グローバル・セレクション・ ファンドーグローバル・ユーティリ ティーズ・エクイティ・カレン シー・ヘッジド・ファンド	米ドル	26,738,677.09	(27,438,807.06)	(700,129.97)
ピクテ・グローバル・セレクション・ ファンダージャパニーズ・エクイティ・ オポチュニティーズ	日本円	14,449,241.00	(86,775,271.00)	(72,326,030.00)
ピクテ・グローバル・セレクション・ ファンドーエマージング・エクイ ティ・ロウアー・ボラティリティー・ ファンド	日本円	144,497,931.00	(68,914,750.00)	75,583,181.00
ピクテ・グローバル・セレクション・ ファンドーグローバル・ディバース ィファイド・ボンド・ファンド	日本円	12,052,805.00	(15,235,069.00)	(3,182,264.00)
ピクテ・グローバル・セレクション・ ファンドーダイナミック・アローケ ーション・ファンド	日本円	347,530,533.00	(213,943,295.00)	133,587,238.00

注17ー後発事象

2022年2月25日、以下のサブ・ファンドは、ロシアまたはベラルーシの証券に対して5%未満のエクスポージャーを有していた。

- グローバル・エマージング・ソブリン・ファンド
- リソース・リッチ・カントリーズ・ソブリン・ファンド
- 新興国ハイインカム株式ファンド

管理会社は、ロシアおよびベラルーシに対する既存のエクスポージャーならびにウクライナ／ロシア紛争の影響を厳密に監視している。特に、日次／週次の評価委員会およびリスク委員会の会合においては、現状を踏まえた意思決定を行っているが、これらの決定は、総合評価の変更による定期的な調整の対象となっている。

重要な検討事項には、これらに限定されない以下のものが含まれる。

- 直接的および間接的なエクスポージャーならびにサブ・ファンドにマイナスの影響を与える可

能性が高いスピルオーバー効果

- 取引能力および信頼できる価格の入手可能性を考慮した市場ならびに資産評価
- ロシア紛争の結果として課された資本規制および制裁を考慮したポートフォリオ・コンプライアンス

ウクライナ／ロシアの現状を踏まえ、ロシアならびにベラルーシの証券は、市場、流動性および制裁などの事情から一時的にゼロと評価されている。

これは、現状の推移の結果、変化する可能性がある。

管理会社の取締役会は、ファンドの運営が継続企業として存続することを確信しており、現在の危機を慎重に追っている。

(3) 投資有価証券明細表等

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー新興国ハイインカム株式ファンド
投資有価証券およびその他の純資産明細表

2021年12月31日現在

(単位：日本円)

銘柄	通貨	数量	時価 (注2)	純資産 に対する 比率%
公認の証券取引所に上場されているまたは他の規制ある市場で取引されている譲渡性のある有価証券				
株式				
ブラジル				
BANCO DO BRASIL	ブラジル・ リアル	2,000,800.00	1,196,976,855.00	1.12
CAIXA SEGURIDADE PARTICIPACOES	ブラジル・ リアル	12,361,100.00	2,054,880,539.00	1.92
PETROBRAS PFD	ブラジル・ リアル	936,800.00	552,121,208.00	0.51
VALE	ブラジル・ リアル	1,120,500.00	1,819,654,537.00	1.70
			5,623,633,139.00	5.25
カナダ				
LUNDIN MINING CORPORATION	カナダ・ドル	593,931.00	533,214,604.00	0.50
			533,214,604.00	0.50
ケイマン諸島				
TOPSPORTS INTERNATIONAL HOLDINGS 'S' 144A	香港ドル	8,763,000.00	985,324,640.00	0.92
			985,324,640.00	0.92
中国				
ANHUI CONCH CEMENT 'H'	香港ドル	2,191,500.00	1,262,798,547.00	1.18
BANK OF CHINA 'H'	香港ドル	40,486,100.00	1,690,689,826.00	1.58
CHINA CONSTRUCTION BANK 'H'	香港ドル	51,599,000.00	4,111,559,742.00	3.82
CHINA MERCHANTS BANK 'H'	香港ドル	1,715,500.00	1,531,502,314.00	1.43
CHINA MERCHANTS SECS 'H' 144A/S	香港ドル	11,740,200.00	2,058,085,895.00	1.92
CHINA VANKE 'H'	香港ドル	9,204,300.00	2,433,886,552.00	2.27
GREE ELECTRICAL APPLIANCES 'A'	人民元	2,764,700.00	1,838,324,636.00	1.71
INDUSTRIAL AND COMMERCIAL BANK OF CHINA 'H'	香港ドル	24,688,590.00	1,606,595,097.00	1.50
ZHEJIANG EXPRESSWAY 'H'	香港ドル	11,336,700.00	1,154,269,726.00	1.08
			17,687,712,335.00	16.49
香港				
LENOVO GROUP	香港ドル	9,776,000.00	1,270,892,046.00	1.18
			1,270,892,046.00	1.18
インド				
EMBASSY OFFICE PARKS REIT	インド・ルピー	2,037,481.00	1,071,303,614.00	1.00
			1,071,303,614.00	1.00

添付の注記は、本財務書類と不可分一体である。

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド－新興国ハイインカム株式ファンド
 投資有価証券およびその他の純資産明細表
 2021年12月31日現在
 (単位：日本円)

銘柄	通貨	数量	時価 (注2)	純資産 に対する 比率%
カザフスタン				
HALYK SAVINGS BANK OF KAZAKHSTAN GDR -SPONS. -S-	米ドル	532,016.00	1,022,491,960.00	0.95
KASPI GDR -SPONS. -S-	米ドル	92,644.00	1,249,578,795.00	1.16
			2,272,070,755.00	2.11
メキシコ				
ALFA S. A. B. 'A'	メキシコ・ペソ	15,016,600.00	1,292,605,139.00	1.20
CORPORACION INMOBILIARIA VESTA	メキシコ・ペソ	5,470,600.00	1,243,558,185.00	1.16
GFNORTE FINANCIERO BANORTE 'O'	メキシコ・ペソ	2,110,000.00	1,588,926,752.00	1.48
GRUPO AEROPORT. DEL CENTRO NORTE 'B'	メキシコ・ペソ	1,764,100.00	1,358,442,215.00	1.27
WAL-MART DE MEXICO	メキシコ・ペソ	679,800.00	291,169,130.00	0.27
			5,774,701,421.00	5.38
ルーマニア				
FONDUL PROPRIETATEA GDR -SPONS. -	米ドル	470,101.00	1,222,695,606.00	1.14
			1,222,695,606.00	1.14
ロシア				
DETSKY MIR	ロシア・ ルーブル	4,702,940.00	902,265,564.00	0.84
GAZPROM	ロシア・ ルーブル	5,326,460.00	2,801,124,263.00	2.61
LUKOIL ADR -SPONS. -	米ドル	209,469.00	2,122,357,451.00	1.98
POLYMETAL INTERNATIONAL	英ポンド	739,637.00	1,490,694,885.00	1.39
SBERBANK OF RUSSIA ADR -SPONS. -	米ドル	756,539.00	1,363,458,162.00	1.27
SBERBANK PFD	ロシア・ ルーブル	3,859,529.00	1,652,317,142.00	1.54
TATNEFT	米ドル	1,536,648.00	1,189,651,123.00	1.11
			11,521,868,590.00	10.74
サウジアラビア				
SAUDI ARABIAN OIL	サウジアラビア・ リヤル	1,522,656.00	1,670,948,342.00	1.56
THE SAUDI NATIONAL BANK	サウジアラビア・ リヤル	623,194.00	1,230,232,879.00	1.15
			2,901,181,221.00	2.71
スロベニア				
NOVA LJUBLJANSKA BANKA GDR - SPONS. -	ユーロ	567,653.00	1,114,398,636.00	1.04
			1,114,398,636.00	1.04
韓国				
CHEIL WORLDWIDE	韓国ウォン	808,953.00	1,789,528,484.00	1.67
HYUNDAI MOTOR PFD II	韓国ウォン	264,969.00	2,590,869,638.00	2.41
KB FINANCIAL	韓国ウォン	341,649.00	1,819,164,467.00	1.70
MACQUARIE KOREA INFRASTRUCTURE	韓国ウォン	1,199,325.00	1,631,331,912.00	1.52

添付の注記は、本財務書類と不可分一体である。

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド－新興国ハイインカム株式ファンド
 投資有価証券およびその他の純資産明細表
 2021年12月31日現在
 (単位：日本円)

銘柄	通貨	数量	時価 (注2)	純資産 に対する 比率%
SAMSUNG ELECTRONICS PFD NON-VOTING	韓国ウォン	1,137,323.00	7,839,582,534.00	7.30
SHINHAN FINANCIAL GROUP	韓国ウォン	621,845.00	2,215,435,377.00	2.06
SK TELECOM	韓国ウォン	222,634.00	1,247,955,714.00	1.16
SKSQUARE	韓国ウォン	211,696.00	1,360,848,731.00	1.27
			20,494,716,857.00	19.09
台湾				
ACCTON TECHNOLOGY	ニュー台湾ドル	1,239,000.00	1,339,989,329.00	1.25
ASE TECHNOLOGY HOLDINGS	ニュー台湾ドル	3,508,000.00	1,554,053,186.00	1.45
CATHAY FINANCIAL HOLDING	ニュー台湾ドル	6,107,626.00	1,587,848,774.00	1.48
CHICONY ELECTRONICS	ニュー台湾ドル	5,926,000.00	2,028,701,582.00	1.89
CHROMA ATE	ニュー台湾ドル	1,679,145.00	1,396,930,764.00	1.30
GETAC HGS	ニュー台湾ドル	6,636,000.00	1,537,511,094.00	1.43
HU LANE ASSOCIATE	ニュー台湾ドル	2,277,000.00	1,326,012,908.00	1.24
MEDIA TEK	ニュー台湾ドル	523,000.00	2,588,840,748.00	2.41
NANYA TECHNOLOGY	ニュー台湾ドル	9,565,000.00	3,107,368,034.00	2.90
TAIWAN SEMICONDUCTOR ADR - SPONS. -	米ドル	41,752.00	579,102,106.00	0.54
TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFACTURING	ニュー台湾ドル	2,327,000.00	5,952,894,482.00	5.54
TRIPOD TECHNOLOGY	ニュー台湾ドル	3,809,000.00	1,972,590,829.00	1.84
			24,971,843,836.00	23.27
タイ				
TISCO FINANCIAL GROUP -NVDR-	タイバーツ	2,835,683.00	937,856,010.00	0.87
			937,856,010.00	0.87
アラブ首長国連邦				
ADNOC DRILLING 144A/S	UAEディルハム	12,165,803.00	1,296,019,687.00	1.21
EMIRATES NBD	UAEディルハム	1,693,770.00	719,093,948.00	0.67
FERTIGLOBE 144A/S	UAEディルハム	15,929,148.00	1,756,819,377.00	1.64
			3,771,933,012.00	3.52
ベトナム				
VIETNAM DAIRY PRODUCT	ベトナム・ドン	2,028,140.00	873,230,606.00	0.81
			873,230,606.00	0.81
投資有価証券合計			103,028,576,928.00	96.02
現金預金			4,188,804,342.00	3.90
その他の純資産			80,355,827.00	0.08
純資産合計			107,297,737,097.00	100.00

添付の注記は、本財務書類と不可分一体である。

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー新興国ハイインカム株式ファンド
 投資有価証券の地域別分類および業種別分類
 2021年12月31日現在
 (純資産に対する比率%)

地 域 別 分 類		業 種 別 分 類	
台湾	23.27	電子技術および電子設備	28.12
韓国	19.09	銀行および金融機関	17.55
中国	16.49	持株および金融会社	10.82
ロシア	10.74	石油およびガス	4.59
メキシコ	5.38	不動産関連銘柄	4.43
ブラジル	5.25	石油	4.39
アラブ首長国連邦	3.52	コンピューターおよび事務機器	3.86
サウジアラビア	2.71	通信	2.83
カザフスタン	2.11	自動車	2.41
香港	1.18	交通および運送	2.35
ルーマニア	1.14	保険	1.92
スロベニア	1.04	貴金属および宝石	1.89
インド	1.00	ステンレス・スチール	1.70
ケイマン諸島	0.92	化学	1.64
タイ	0.87	複合企業	1.20
ベトナム	0.81	小売りおよびスーパーマーケット	1.19
カナダ	0.50	建設および建築資材	1.18
	96.02	インターネット、ソフトウェアおよび ITサービス	1.16
		金融	1.14
		専門小売り	0.84
		食品およびその他の農産食品	0.81
			96.02

添付の注記は、本財務書類と不可分一体である。

IV. お知らせ

該当事項はありません。